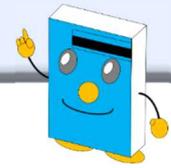


高等学園3年5組の6人が数学のデータの活用の学習を行います。  
生徒の実態を基に、習熟度別にグループを編成しました。



生徒の実態

Iグループ



(知的障害 ASD)

- ・ タブレット端末や天気に興味がある。
- ・ 資料の数値を表で表したり読み取ったりすることができる。



(知的障害 ASD)

- ・ 情報誌やテレビなどに興味がある。
- ・ 資料の数値を表で表したり読み取ったりすることができる。

IIグループ



(知的障害)

- ・ 専門教科の家政が得意で、意欲的に取り組んでいる。
- ・ 棒グラフや折れ線グラフを表したり読み取ったりすることができる。



(知的障害)

- ・ 専門教科の農業が好きで、意欲的に取り組んでいる。
- ・ 棒グラフや折れ線グラフを表したり読み取ったりすることができる。

IIIグループ



(知的障害 ASD)

- ・ 自分の考えや気持ちを適切に話すことを自立活動の目標にしている。
- ・ グラフを表したり数値を読み取ったりすることができる。



(知的障害)

- ・ 穏やかな性格で、周りに気配りをしながら多くの友人と適切に関わることができる。
- ・ グラフを表したり数値を読み取ったりすることができる。